ニュース足報

毎月15日ごろまでにご連絡を

切花展示会
（３月14日、役場玄関ホール）

善意の窓

＊谷博之さん（八区）が教育費寄付金として大野小学校に十五万円、図書館に十五万円をそれぞれ寄付。

新潟西バイパスが一部開通 —— 3月23日

新潟西バイパスの黒埼インタチェンジから小新インタチェンジの間が、三月二十三日(木)に開通、同日の午後二時から一般の自動車が通れるようになりました。

一般車の通行に先立ち、西バイパスの小新インタチェンジ寄り路上で、開係者による開通式が行われました。式は新潟市長らによるテープカットのあと、当町の浅妻町長、野崎町議会議長らによってくす玉が割られました（写真）。

今回の西バイパスの一部開通により、町道などの通過交通量（特に大型車）の減少などが期待されます。

講座・サークル、一年の成果を発表

三月十八日(土)十九日(日)の二日間、北部地区公民館の一階講堂で公民館作品展が開かれました。これは、町主催の各種教室・講座や町内で活動しているサークルの一年間の成果を発表するもので、今年で四回目。絵画、編物、園芸、籐細工などが会場いっぱいに展示されました。

また、公民館作品展にあわせて、大正琴・詩吟・ギターの音楽発表会が十九日の午前、同じ北部地区公民館の二階で開催されました。音楽開係サークルの合同発表会は初めての試み。発表会の最後では、会場につめかけた皆さんがギターにあわせ「瀬戸の花嫁」を歌いました。（参加者の皆さんの声をこのページと次ページの下段に掲載しました）

今、巣立ちの季節

卒業式

中学校の卒業式は３月14日(火)、小学校の卒業式は３月23日(木)に行われました。なお、保育所の卒園式は３月27日(月)。

小・中学校卒業生

	男子	女子	合計
黒鳥小	6	13	19
木場小	19	18	37
大野小	75	71	146
板井小	2	10	12
山田小	49	41	90
立仏小	24	22	46
合計	175	175	350
黒埼中	181	183	364

保育所

	男子	女子	合計
木場	22	10	32
大野	35	25	60
板井	8	7	15
興野	16	14	30
善久	4	9	13
山田	29	26	55
立仏	11	13	24
寺地	17	9	26
合計	142	113	255
黒鳥(和)			21

ひとこと

暇があれば花づくりをしたい

三瓶啓二郎さん（善久・39歳）

妻が書道の方で出展したので見に来ました。花と版画が素晴らしい。花を作るのが好きなんですが、今は時間がなくて…将来、暇ができたら、花をやってみたい。

やってみたいことがたくさん

小林信子さん（興野２）

大正琴を聞けばそれをやってみたい、詩吟を聞けばそれをやってみたい、なんて思ったのです。コーラスの教室が始まるということなので、参加したいですね。

素人とは思えない出来ですね

佐藤美代さん（鳥原大明・57歳）

孫も手がかからなくなってきたので、来月から習字をやろうと思っています。作品展では籐が素晴らしいと思いました。とても素人とは思えない出来ですね。

ひとこと

絵に関してはまったくのしろうとです。

桐木節黒鳥小校長（55歳）

絵に関してはまったくのしろうとです。担任教師の熱心さを見て、私も何か挑戦してみようと、描いてみたのです。またまた来年もやらなきゃならないでしょうね。

西警察署から感謝状

交通事故防止に大きく貢献したとして、当町の交通安全推進委員会と交通安全指導隊へ新潟西警察署から感謝状が贈られました。

＊三月七日付…黒埼町交通安全推進委員会

（写真は会長の那須野庄三郎さん）

＊三月八日付…黒埼町交通安全指導隊

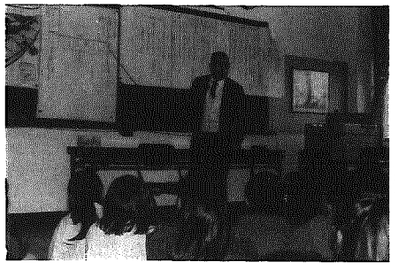
（写真は隊長の白井芳司さん）

卒業生に似顔絵を贈る

黒鳥小学校では、卒業生に思い出に残る記念品を、ということで、校長先生自筆の似顔絵を卒業生全員（男子六八、女子十三人）に贈りました。昨年の十一月から描き始め、全員を描き終えるのに三ヵ月かかったということです。似顔絵は、三月二十日(月)、体育館で卒業生一人ひとりに校長先生から手渡されました。

大野と大野小の歴史を語る

三月十五日(水)、大野小学校で三年生児童を対象に、大野町と大野小学校の歴史についてのお話がありました。話し手は現在、町の町史編さんにたずさわっている宮田栄門さん（諏訪町・61歳）。ミノやワラ靴を児童に実際に身につけさせたりしての興味深い話に、二時間近くの間、子供たちは熱心に聴き入っていました。

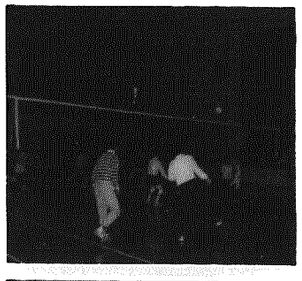


町の芸術家の自信作を紹介

町内在住の県展入選者の活動を広く紹介する県展作家作品展が三月九日(木)から十二日(日)までの四日間、環境改善センターで開催されました。今回で二回目。会場には、二十四作家の、絵画・書・写真・工芸など四十五点のいずれ劣らぬ自信作が展示されました。一味違う作品に訪れた人たちは感嘆の声をあげていました。

サケの稚魚50万尾放流

三月二十日(月)、大野五区の交通交園の中ノ口川岸で、サケの稚魚の放流が行われました。信濃川漁協の主催で、午前は山田小・立仏小、午後は大野小・木場小・板井小・黒鳥小の五年生児童が、サケの稚魚を放流しました。総計五十万尾。この日放流されたサケは、三～四年後に大きく育って帰ってくるそうです。



スポーツ大会

◆第８回公民館対抗卓球大会
（３月12日、総合体育館）
①立仏Ｂ　②山田Ａ　③板井Ａ
敢闘賞・立仏Ａ
※12分館16チームが参加

◆第10回男子バレーボール大会
（３月26日、総合体育館）
①大野　②山田　③黒鳥
※６人制、トーナメント

◆第12回女子バレーボール大会
（３月26日、総合体育館）
①大野　②山田　③木場
※９人制、リーグ戦
※なお、ソフト・バレーの講習会もバレーボール大会に合わせて行われました。生涯スポーツの一環として来年度から普及する計画です。

ひとこと

今日の出来はマアマアです

荒川栄子さん（鳥原大明、63歳）

大正琴は何年も前からやってみたいと思っていました。テレビで見て音色が好きになったのです。今日の発表会での出来はマアマアというところでしょうか。

詩吟は健康にいいんですよ

梅津貞吉さん（寺地本村、60歳）

私が詩吟を始めたのは健康のためです。声を腹から出すので真剣にやれば汗も出ます。いっしょに詩吟をやってみませんか。男性でも女性でもかまいません。

ギター・サークルへどうぞ

田村　清さん（中学通、41歳）

この発表会はよかった。〝ハーモニー〟は練習にとても熱心なサークルです。指導者も教え方がうまいので、弾いたことのない人でもどうぞ。